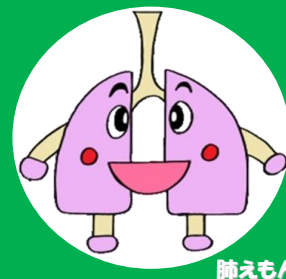


多摩府中保健所感染症週報

平成30年 第24週 (6月11日~6月17日)



今週の傾向

★A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、伝染性紅斑は引き続き高めの水準です。

★咽頭結膜熱の報告数が増加しています。

★引き続き、手洗い、咳エチケットを行い、感染予防に努めましょう。

●定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第23週	第24週	第23週	第24週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.12	0.18	0.12	0.07
小児科	RSウイルス感染症	0.19	0.05	0.19	0.24
	咽頭結膜熱	0.71	1.19	0.88	0.79
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.00	4.10	3.61	3.34
	感染性胃腸炎	6.10	6.95	7.56	6.65
	水痘	0.71	0.33	0.48	0.43
	手足口病	0.05	0.29	0.34	0.34
	伝染性紅斑	1.00	0.81	0.76	0.65
	突発性発しん	0.67	1.24	0.67	0.69
	ヘルパンギーナ	0.19	0.24	0.23	0.45
	流行性耳下腺炎	0.33	0.33	0.11	0.18
	不明発しん症	0.10	0.10	0.06	0.08
	川崎病	-	-	0.02	0.02
	眼科	急性出血性結膜炎	0.67	-	0.05
流行性角結膜炎		0.67	1.33	0.50	0.66
基幹	細菌性髄膜炎	-	0.33	-	0.04
	無菌性髄膜炎	-	-	-	0.08
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.08	0.04
	クラミジア肺炎 (オウム病除く)	-	-	-	0.04
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	-	-	-	0.08
	インフルエンザ (入院)	-	0.33	-	0.08

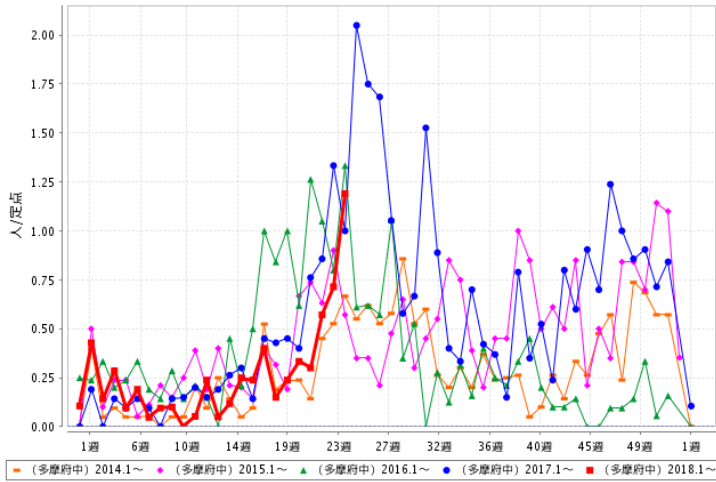
※平成30年1月第1週より百日咳が定点把握対象疾患から全数把握疾患に変更されました。

今週の状況 …過去5年間の比較から…

赤線は2018年第24週までの報告数

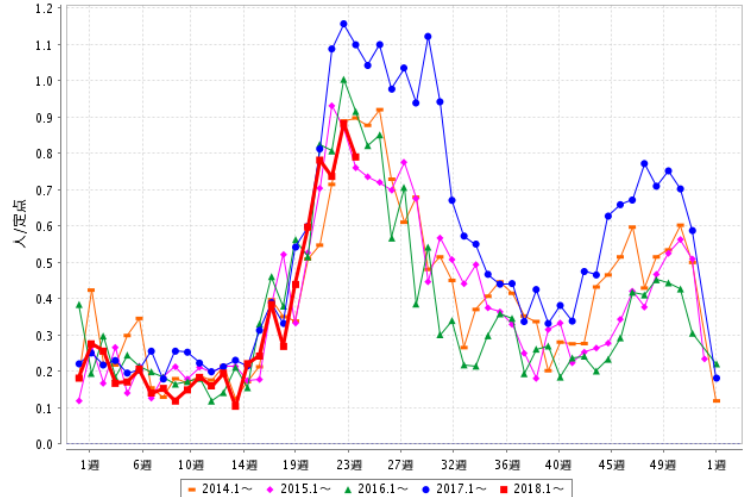
●咽頭結膜熱・・・例年、6月～7月頃に増加傾向がみられ、昨年と同水準です。

多摩府中保健所管内



©2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

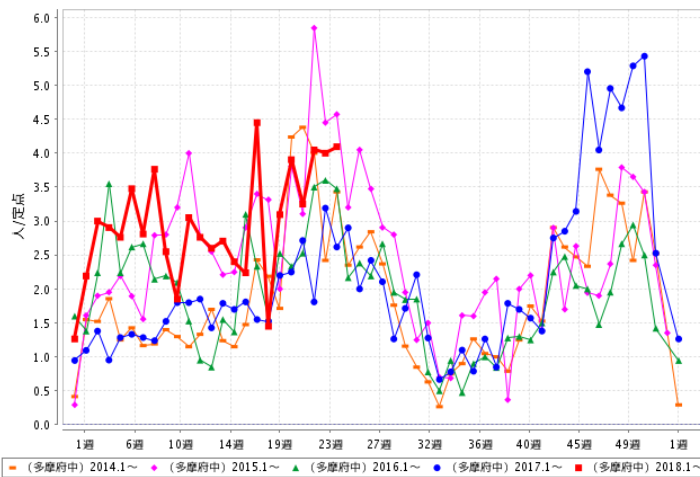
都内



©2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

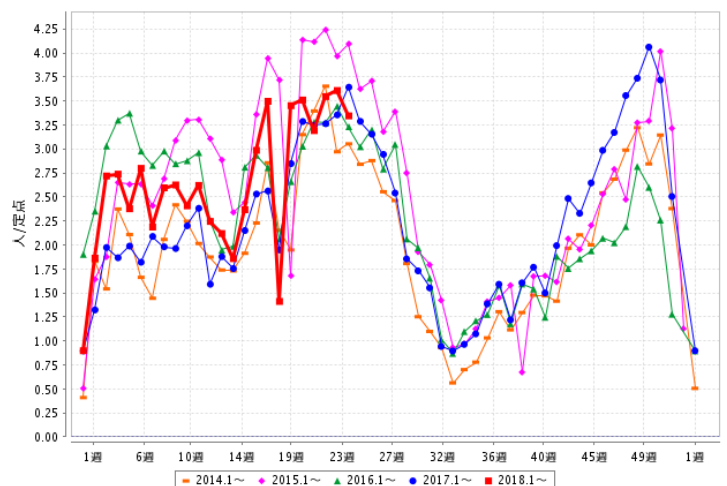
●A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・・・発生報告数はやや高めに推移しています。

多摩府中保健所管内



©2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

都内



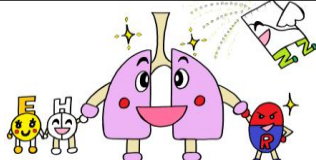
©2002-2018 Tokyo Metropolitan Institute of Public Health

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

※定点把握対象疾患とは？：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関（定点医療機関）」を指定し、指定届出機関は、対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

参考) 指定届出機関（定点医療機関）

- インフルエンザ定点：管内 33 機関（都内 419）
- 小児科定点：管内 21 医療機関（都内 262）
- 眼科定点：管内 3 機関（都内 39）
- 基幹定点：管内 3 医療機関（都内 25）



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当
TEL：042（362）2334（代表）



検索 多摩府中 感染症週報